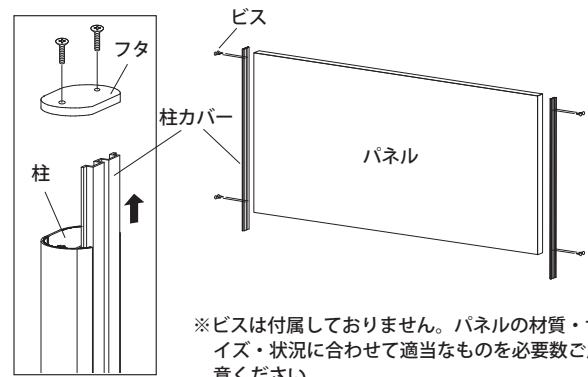


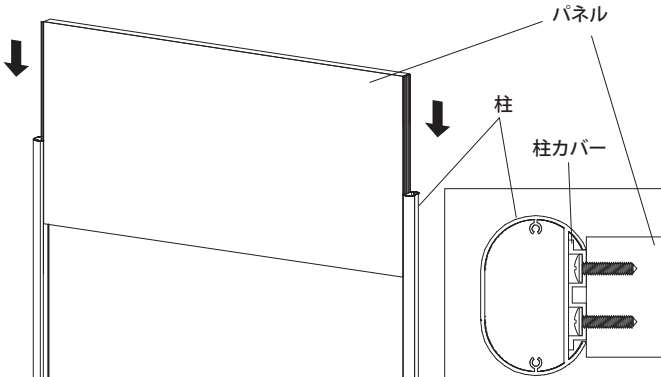
フレームカラー：C（シルバー）
DB（ダークブロンズ）

1. パネルと柱を組み立てます

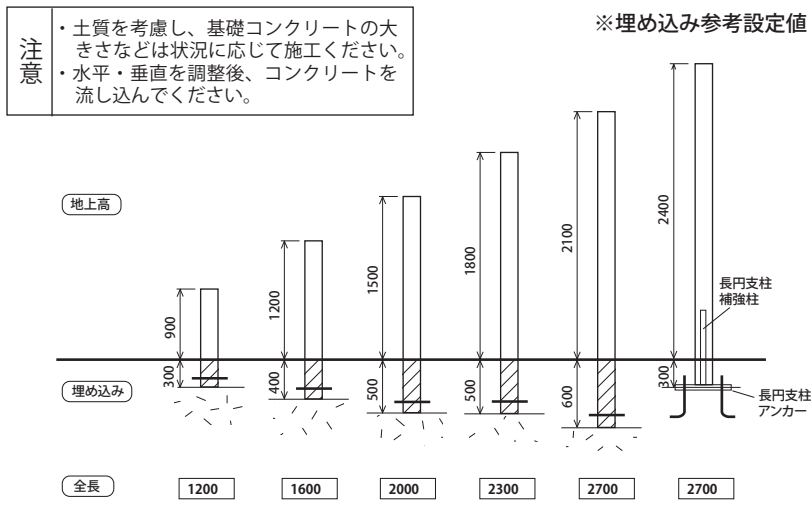
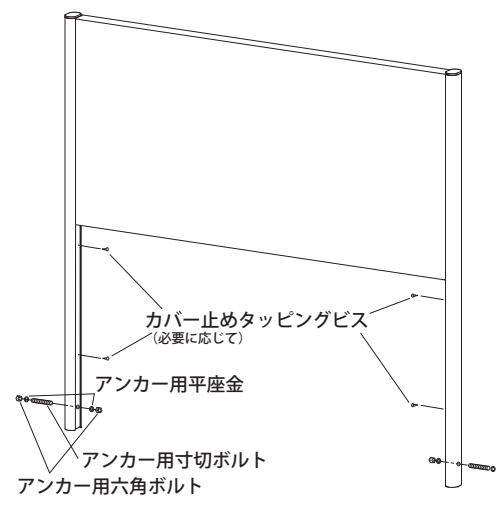
柱のフタを外して柱カバーを取り出し、用意したパネルにビス等で固定します。



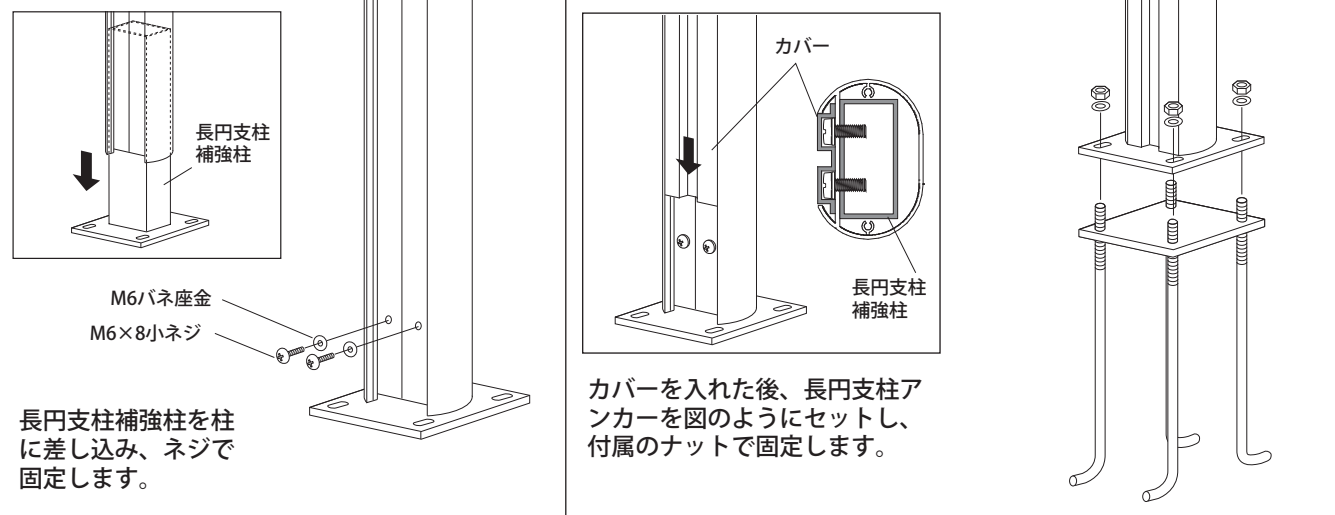
柱の溝に、パネルに取り付けた柱カバー部分をスライドして入れ、組み立てます。



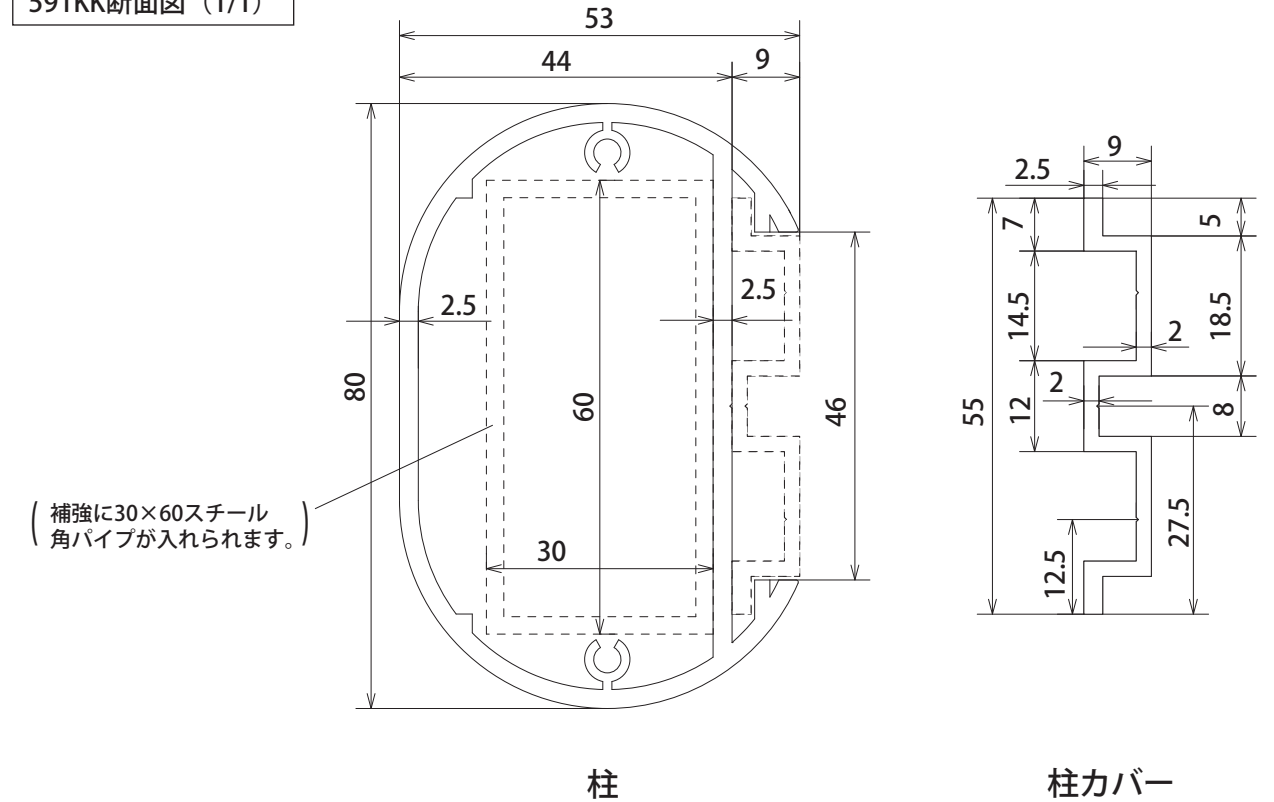
2. 柱にアンカーを取り付けます



長円支柱補強柱・アンカー取り付け方法（オプション）※本体に柱を取り付ける前に行って下さい。



591KK断面図 (1/1)



お取り扱い上の注意

ご使用前に必ず本書(取扱説明書)をよくお読みいただき、記載された注意事項を守って、正しくお使いください。
※記載された注意事項の内容を守らずに使用した場合の事故や損害については、責任を負いかねます。

- 組立・設置に際して
- お取り付けは、必ず専門知識のあるプロの業者の方に依頼し、取り付け業者様の責任において行ってください。
 - 作業は本書に従い、安全に留意して行ってください。
・ビス(ボルト)・ナット等は正しいものを使用し、確実に締め込んでください。ゆるんでいるとパネルの落下や転倒の原因となります。
・作業は人通りや周囲の状況を配慮し、組立作業に支障のない場所で行い、安全に十分注意して行ってください。
(重量物の組立は2人以上で行うことをおすすめします。)
 - 本体及び部品の改造は行わないでください。
・強度低下、故障、事故の原因になります。また、本来の機能を損なう恐れがあります。
 - 屋外向き仕様ですが、環境条件にご注意ください。
・この商品は屋外向き仕様になっていますが、なるべく直射日光や雨風を避けて設置ください。
 - 設置場所にご配慮ください。
・人通りや周囲の状況に配慮し、安全な場所に設置してください。
・本体に人が当たると、けがをしたり、衣服を損傷したりすることがあります。
 - 設置場所の土質・状態をご確認ください。
・重量・風雨に耐えられる基礎を施工して設置ください。
 - 各地区の法定基準に従ってください。
・設置場所・高さなど法定基準を設けている地区があります。必要に応じて各種申請など法的手続きを行ってください。
 - 大サイズの組立の際は、中棧や組立・取付用ビス等、組立完成後の移動・施工時の取り扱いに十分耐える(フレーム全体の重さで生じる、ふらつき、たわみ等による破損に耐える)補強組立を行なってください。

- ご使用に際して
- 角部、フレーム切り口、部品等は鋭利ですので、取り扱いにご注意ください。
・手などを傷つける恐れがあります。また、人に当たると、けがをしたり、衣服を損傷したりすることがあります。
 - パネルの下にもものを置かないでください。
・予期せぬ事態でパネルが脱落することも予想されます。
 - 中身やパネルがしっかり固定されているかご確認ください。
・中身のセット後、開閉パネルやネジ等の可動部分がしっかり固定されていることを確認してお使いください。
・部品等の固定が不十分だと中身やパネルが落下するおそれがあります。
 - 故障、破損、部品の紛失等があった場合は、業者の方に依頼し、新しいものに交換してください。
 - 屋外でご使用の場合、ソフトは防水タイプをご使用ください。

- お手入れに際して
- 定期的な点検してください。
・ゆがみ、ガタつき、錆、腐食等の異常がないかを点検し、異常がある場合は交換してください。ビス(ボルト)・ナット類がゆるんでいる場合は、しっかりと締め込んでください。
 - 定期的な清掃してください。
・パネル周辺はほこりがたまりやすく、放置していると汚れますので定期的に清掃してください。
・柔らかい布を水でしめらせ、よくしぼってふいてください。金属磨き、サンドペーパー等は表面をいためます。
・殺虫剤をかけたリ、シンナーやベンジン等揮発性のあるものでふいたりしないでください。変色、変質の原因となります。



角部、フレーム切り口、部品等は鋭利ですので、手などを傷つけないよう、取り扱いにご注意ください。